

## 住民の参加促進と体制作り強化に向けた工夫

●LODE を継続して行く為には、住民の参加を促し、継続する為の工夫も必要です。

『生きる力を育む研究会』では、次のような取り組みを通して、住民同士がより積極的に地域活動に参加し、継続的に活動して行く為の方法を提案しています。

地域まつりを利用して、アンケート調査や、避難所炊き出し体験を行います。

【右写真：大阪市中津公園祭では、テントを設営して「防災意識アンケートコーナー」や「ぜんざい炊き出し体験コーナー」を設置しました。】



地域の宝物を発見するために、『探検・発見・ホットケン』地域ウォッチングツアーを実施します。

【左写真：大阪市中津リバーサイドコーポの地域探検ツアー。】

平時の見守り活動の担い手である女性の方々を惹き付ける‘縁側サミット’のような創作の会や、会食会も有効です。

【右写真：札幌もみじ台団地での縁側サミット開催。】



平時の見守り活動にも役立つ、高齢者や障害者に対する簡易アロマセラピーとコミュニケーション法（アロマコミュニケーション法）の講習会を開催します。

【左写真：札幌もみじ台団地でのアロマ講習会の様子。】